



雪、しんしんと



託し、託され、ゴールへつなぐ

2月11日、雨混じりの雪が降る山武市蓮沼を舞台に、「山武郡市民駅伝競走大会」が開催され、山武郡市6市町から7チーム（山武市が2チーム）が参加しました。芝山町からも小中学生、高校生、一般の代表選手が出場し、寒風が吹きつける中で力走しました。結果はわずかの差で及ばず7位となりましたが、最後までたすきをつなぎ、芝山の団結力を見せました。

山武郡市民駅伝



2



3

- ①かわいい鬼さんと追いかっこ
- ②健康レシピ『タラのカレー煮』
- ③旬な野菜をたっぷり



1

世代を越えて福を呼ぶ

ミニ・デイサービス

節分の2月3日、福祉センターではミニ・デイサービスを利用するおばあちゃんたちと第3保育所の子どもたちが一緒に豆まきを行いました。この日は、「男の料理教室」も開催され、丹精込めて作った手料理でおばあちゃんたちをもてなしました。福豆と栄養バランスを考えた料理を食べて、無病息災を祈りました。

1月15日 勝利を狙う熱視線



60歳以上を対象に季節の行事などを楽しむ「生き甲斐学級」で新春のカルタ大会が行われました。試合では「防犯カルタ」も使用され、カルタ遊びを通して防犯意識を高めることができました。

1月15日 心もぼかぼか

東小学校で行われた冬の風物詩「焼き芋の会」。毎年白樹地区の榊原勝さんがお手製の焼き芋機で、地域のお手伝いの方々と共に焼き芋を振る舞ってくれます。おいしい焼き芋に、心も体も温まりました。



1月25日 団結を力に



匝瑳市の近隣市町の小学校が参加する「匝瑳市長杯匝瑳ミニバスケットボール大会」。芝山小学校(女子)は、女子20チームの中で勝ち進み準優勝を飾り、大竹歩花さんが優秀選手賞を獲得しました。

2月2日 鍛錬の賜物

蓮沼スポーツラザで開催された「山武剣道連盟少年部冬季剣道大会」に芝山剣道クラブが出場。6年男子の部で戸井一樹くんが準優勝、4年男子の部で中村勇翔くんが準優勝を勝ち取りました。



2月5日 栄誉を称え



福祉センターで「社会福祉大会」が開催され、永年にわたり、社会福祉の発展に貢献された方々の表彰などが行われました。式典後には、俳優・永島敏行さんによる記念講演も行われました。

舞台上で花咲く芝山芸能

芸能発表会



①



②

2月9日、「第41回芸能発表会」が芝山文化センターで開催され、芝山町文化協会に参加する13団体(芸能部門)が歌や踊りを披露しました。

日々の稽古の成果が伝わる、個々の熱い演技が光りました。

- ① 迫力満点! 「河内男節」(ひまわり会)
- ② 伸びやかに響く歌声(芝桜会)

10年分の感謝を込めて

芝山小フリー参観



2月8日、芝山小学校の「フリー参観」には、子どもたちの学校生活の様子を見ようと、雪が降る中、多くの保護者が参加しました。全校児童による「なわとび大会」の後、各学級に分かれて授業参観が行われました。

10歳を迎えた4年生は、体育館で「2分の1成人式」を開催しました。10歳になってできるようになったたくさんのことを見てもらおうと、サッカーや鉄棒、楽器演奏などを一生懸命に披露する児童たち。これまで育ててくれた家族に誓いの言葉や感謝の歌を贈り、精一杯の「ありがとう」を伝えました。